

コミュニティ・スクール春日東小学校

# ハンド in ハンド

コミュニティ通信 NO. 3

令和5年5月25日(木)

文責：地域 CO 富岡・桑原・日野

## 春日市一斉 春のクリーン作戦

5月14日(日)、春のクリーン作戦が行われました。  
保護者や兄弟姉妹、お友だちと一緒に、お家の周辺や公園などの掃除をしている子どもたちの姿がたくさん見られました。



お子さんと会話しながらゴミを拾う姿、松葉ぼうきで一生懸命に落ち葉を集める姿、また、「大きなカブを引っ張れ～」と、道路の草をお子さんの知っている物語のカブに見立てて草取りをしている姿に、とても温かい気持ちになりました。



クリーン作戦の後、宝町地区では古紙回収があり 5、6年生の子どもたちが参加しました。自分たちができることを見つけながら、段ボールや古着、新聞紙を振り分けたり、トラックに積み込んだりしていました。また、お友だちと協力して重い物を運ぶ頼もしい姿も見られました。

地域の方と一緒に活動することで、自分たちの住んでいる地域を大切にする心や、地域の人とのつながりを深めることができるのではないかと思います。



午後からは、1年生の歓迎会がありました。  
子ども会の方々の力をお借りしながら、6年生が企画、準備、運営を行いました。



受付では、6年生の女の子が、膝を曲げて背を屈め、1年生の目の高さを合わせながら「お名前を教えてください」と優しく声を掛けていました。



会が始まると、不安そうな1年生の側に座って、背中に手を当てたり、ゲームの最中には、1年生1人ひとりの様子を見ながら、側についてルールを教えたりしていました。

「1年生かわいい！」と嬉しそうにお世話をしながら、1年生の気持ちに寄り添う6年生の姿は、本当に温かく、見ていて胸がいっぱいになりました。

1年生の自己紹介の時には、「小学校で楽しいことは、6年生と一緒に遊ぶことです。」と恥ずかしそうに話す子も数名いて、学校生活の中でも色々な場面で6年生が関わって過ごしている様子の伝わってくる一コマでした。

地区の行事や学校生活での関わりを通して、1年生は優しさをもらい、6年生はやりがいをもって、お互いに人と触れ合う温かさや喜びを感じ取っているようでした。